

令和 3 年 1 2 月 2 4 日  
西部農林水産振興センター 県央事務所 邑智農業部

<b>標 題</b>	安全・安心な職場作りを進め、就農者を確保定着させよう！ もっと！働きやすい職場づくり研修会
------------	--

(ダイジェスト)

12月1日(火)、川本町悠邑ふるさと会館マルチホールで標記研修会を開催しました。農業の担い手確保・育成と美味しまね認証等GAP普及啓発を目的に、浜田労働基準監督署の労働基準監督官を講師に入門者向けの研修会を開催したところ、研修後のアンケート結果からは「労務管理とは何か初めて知った」など率直な意見がありました。

- 1 目的：営農開始当初でも、作付と収穫調製等繁忙期は、不足する労働力を雇用で補う必要があり、異業種並みの雇用環境が求められています。  
そこで、労使中立の立場で事業所を指導し、知識と指導実務経験を備えた専門家として浜田労働基準監督署から労働基準監督官を講師に研修会を開催しました。

2 内容と反応

(1)概要

日 時	令和3年12月1日(火)13:30～16:00
会場等	川本町悠邑ふるさと会館マルチホール
主 催	邑智郡農林業振興協議会
研修会	もっと！働きやすい職場づくり研修会
講演	テーマ：「労務管理のポイント」 講 師：浜田労働基準監督署 監督・安衛課課長 労働基準監督官 濱田奈緒氏
体験報告	地元認定農業者「(株)有機ファーム研久屋」、「(有)はらやま」各代表等
情報提供	美味しまね認証について：担当職員から助言
参加者	認定農業者等17名、関係機関21名

(2)アンケート結果及び反応等

講師の話は初心者向けにまとめられて分かり易く、労働条件通知書の書式と記入例等がダウンロードできるホームページアドレスの紹介もあり、実戦的な内容でした。  
また、体験報告は、「中学生の時、トラクターで転倒して意識が高まった」、「3K職場を改善して人材育成確保」などの体験や思いのこもった内容でした。  
会場では、講師に直接相談する姿が見られ、アンケート結果にも「自分の知識が正しいか労働基準監督官に確認できて良かった」との回答があった外、「地元の農業経営で実施されている労務管理が聞ける貴重な機会」と評価する意見がありました。

3 課題と今後の進め外

アンケート結果を見ると、参加者は「安全・安心」に意識の高い人に偏った印象で、一番参加してほしい意識が低くて心配な人の参加は無いように思いました。直接生産が上がる技術研修会に併せた労務管理研修が必要と思いました。

